



ねんがた



大人のおひざの上で、または、お友だちと一緒に、「絵本の読み聞かせ」のひとときを持つ、そこに自然と読み手と聞き手の、心を通わせる時間が生まれてきます。この体験こそが、子どもの心を育む一番の栄養素、安心して寄り添える人がいることで、自分がかげがえのない存在であると、他人を大切にしようという気持ちが生まれます。

そんな思いで、長田区社会福祉協議会では、「絵本を使っての子育て」を広めようと、「絵本であそぼう」の開催や「絵本こうかん市場」(長田中央いちば、ふらわあぼえむ、パセリとはな)の運営、児童館の絵本購入助成事業などに力を注いできました。

今回は、三月五日(土)十時から長田区役所において、絵本作家「とよたかずひさん」をお迎えし、「読み聞かせライブ」と「絵本作り」を開催しました。とよたさんは「でんしゃのって」「アリス館」や「ごんごももんちゃん(童心社)」等の著書で有名な作家です。当日は、絵本の読み聞かせからはじまり、二人の娘さんの子育てがきっかけで絵本製作を始めたお話を、数多くの講演での出来事など、楽しい話術で、子どもはもちろん、お父さんやお母さんも、日頃子どもたちと時間を過ごす先生方も、みんないっしょに「絵本の世界」を体験しました。

午後一時からは、白紙の絵本を使って、子どもたちとのエピソードをモチーフに、世界で一つだけの「絵本作り」に取り組みました。個性豊かな絵本が「とよたさん」の協力のもと、生まれました。

人と人との心交流をもたらす「絵本」、どうか子育てに「絵本」をお役立て下さい。

長田区善意銀行にご寄付いただきました

(平成二十二年八月〜平成二十三年二月)

石原操・岡本富美子・辛島茂子・川村大・川村早苗・永井正和・藤原眞理子・前田純子・宮本直輝・母里賢雄(株)青山(株)マルハン・(株)美和インターナショナル(有)ホップ技研(有)宮前写真場・池田サークル・神戸市少年団野球リーグ長田地区委員会・コープ丸山福祉サークル「どんぐり」・神戸マイスター交流会・生活協同組合コープこうべコープ長田 長田コープ委員会・でんきのマツナガ(株)中川衣裳店・長田区民まちづくり会議事務局・長田区連合婦人会・長田神社・浪松保育所・日本ケミカルシューズ工業組合青年部会・ひよどり台保育所・兵庫県立長田高等学校PTA・兵庫弥生美容室・不動タカノ八会即道教・真野婦人会(匿名)

皆様の温かい善意に感謝いたします。
(順不同、敬称略)

芝田カナエ基金より

芝田カナエ基金は「将来を担う長田の子ども達のために役立ててほしい」との寄付者の「意思に基づき区内の児童の健全育成事業に活用しています。」

今回は、区内の母子生活支援施設「グリーンコート新生」からのメッセージをご紹介します。

母子生活支援施設とは、児童福祉法に基づいて、配偶者のいない母親とその児童を保護し、母親の生活・就労・育児・児童の生活習慣・学習などの相談や指導を行い、自立に向けた多様な支援を行う児童福祉施設です。

今回「グリーンコート新生」では、助成金を活用しテレビを3台購入されました。



『このたび、芝田カナエ基金の助成により、貸出用テレビを3台購入させていただきました。ありがとうございます。』

「今日は、DVDや虐待をうけた母子が何も持たず、母子生活支援施設に入所してくる世帯が増えています。

心に傷を負った母子が入所され、部屋にテレビがあることで気分転換にもなります。施設で貸出用として教台常備しているのですが、どれも古くデジタル化にも対応しなければなりませんので、今回の助成金は大変助かりました。ありがとうございます。』

善意の輪 数珠つなぎ

経済状況が不安な昨今。長田区善意銀行に寄せられる寄付金も年々厳しい状況です。善意銀行は定期的に温かい気持ちを届けてくださる方がたくさんいらっしゃいます。

永い歴史のある長田区善意銀行はその方々に支えられ、今日に至っています。

今年、年明け早々「伊達直人(タイガーマスク)」現象が各地を賑わせてくれました。寄付文化が定着しないとされる日本で、「まんざらでもないな!日本も」と思わせる温かい話題でもありました。

皆さんは梶原一騎 原作、辻なおき 作画のプロレスアニメ「タイガーマスク」をご存知でしょうか?

幼少時代を児童養護施設で育った伊達直人は、悪役を倒す正義の味方覆面プロレスラー「タイガーマスク」となります。まさに、子ども達の「夢」と「希望」を与える存在です。

彼は自分が「タイガーマスク」であることを隠し、度々自分の育った養護施設を訪



問し、子ども達とふれあい、卒園生のお兄ちゃん「伊達直人」として子ども達に様々なプレゼントを贈ります。

彼の魅力は「タイガーマスク」と「伊達直人」の顔の使い分けだと感じます。

「タイガーマスク」と「伊達直人」が子ども達に与える物がそれぞれ全く別物だからです。それが「タイガーマスク」II「伊達直人」であってはいけない、知られてはいけない、所以だと思います。

2点目の魅力は、彼が「物を贈るルール」をしっかりとわきまえていることではないでしょうか。

彼は施設を度々訪問することで、「子ども達が今、何を必要としているか」を自分の目で実際に確かめ、心から嬉しい、助かったと喜んでもらえる品物を贈っています。「相手を想う心」これが「物を贈るルール」なのだと感じます。

また、彼は子どもたちの笑顔を見たいだけなのです。

「相手を想う心」が結果として「物を贈る」という行為になっただけのことではないでしょうか。

長田区善意銀行にも度々

引越しました!

この度、長田区総合庁舎2階から4階へ事務所を移転しました。

今後より一層住民の皆様にご喜んでもらえる業務をしてまいりたいと思っております。なにとぞよろしくお願ひ申し上げます。



「捨てるにはもったいないので」まだまだ新しいの「で」という品物の寄付のお問合せがあります。

せっかくの厚意を大変苦しい思いで、お断りさせていただくことが多くあります。

善意の橋渡しをさせていただく以上、使っていた方々を想いたいからです。

ここで「見える相手」以上に「見えない誰か」に「物を贈る」ことの難しさを今一度深く考えていただきたいと思います。

また、同時に「伊達直人(タイガーマスク)」現象が一過性に終わることなく、日本にも根深く寄付文化が定着することを切に願います。

ボランティアコーディネーション力 直前研修&3級検定試験

2月20日(日)、ボランティアコーディネーション力直前研修&3級検定試験が神戸常盤大学、日本ボランティアコーディネータ協会、そして長田区社会福祉協議会の共催で行われました。

長田区内のボランティア経験者をはじめ、学生、教育関係者、など34名が受験し合格を目指しました。

5時間にわたる直前研修の後で試験を受けるという、ハードな内容で



だが、「こんなに勉強するのは久しぶり。」「頭がいっぱいになって覚えられない。」などと話しながら楽しそうに講義を受けられていたのが印象的でした。

妻鹿先生の講義では、ボランティア活動についてふだんあらためて考えてみなかった部分をしっかり整理できた、という実感があつたのではないのでしょうか。

コーディネーション力とはただ繋ぐだけではなく、ボランティアの力が生かされ、新たな力を生み出せるような調整力。そんな視点と手法を身につけた人が増えるようにとの熱いメッセージを受け止めた一日でした。



神戸市高齢者自立支援拠点づくり事業

あんしんすこやかルームが開設されました

高齢者を対象とした、福祉・介護に関する相談窓口です。お気軽にお立ち寄りください。

あんしんすこやかルーム 「てっじん」

場所：大正筋商店街
アスタくにつか5番館南棟1階
開設曜日：月・水・金
開設時間：午前10時～午後4時
電話：078-642-9551



※年末年始・祝日はお休みです。
※訪問のため不在の場合もあります。

担当：唐仁原・森(高齢者生協ながたあんしんすこやかセンター見守り推進員)

あんしんすこやかルーム 「おちやのま」

場所：長田区浜添通3丁目
開設曜日：月・水・金
開設時間：午前10時～午後4時
電話：078-671-2088



※年末年始・祝日はお休みです。
※訪問のため不在の場合もあります。

担当：清瀬(長田在宅福祉センター見守り推進員)

他に、毎月「真野ふれあいのまちづくり」の定例会議に児童館長が参加させていただき、地域子育て支援のための連携を深めています。



クッキング

また地域の方が実施して下さる児童館の日曜開放「子育てコミュニティ」では、婦人会の皆さんと一緒に親子クッキングを楽しみました。



定例会議の様子

これからも児童館の地域交流事業に注目です。

長田区には十館の児童館と学童保育コーナーが三ヶ所あります。ここでは、様々な地域行事に取り組み児童館の姿を、シリーズで紹介していきます。

六館目は「真野児童館」です。

あそびにおいでよ！ 児童館 その⑥ — 真野児童館 —



東辰池町6-3-19

ワールドフェスタ in 真野の児童館ブース



平成22年度 共同募金・歳末たすけあい募金報告



昨年10月から年末まで行った、共同募金・歳末たすけあい募金は、おかげさまで11,050,365円になりました。ご寄付をいただきました方々や募金活動にご協力いただいた、婦人会・自治会・民生委員児童委員・子ども会・佛教会・学生のボランティアの皆様にお礼を申し上げます。

＜平成22年度 募金内訳別結果＞

	目標額	実績
赤い羽根共同募金	6,433,000円	6,227,400円
歳末たすけあい募金	5,000,000円	4,822,965円
合計	11,433,000円	11,050,365円



じぶんの町を良くするしくみ。～ありがとうメッセージ～

赤い羽根共同募金から

親子研修・施設見学等を企画し、社会参加に困難な子どもたちがボランティアの協力を得て宿泊体験で行った地域の方達とのふれあいを図っています。共同募金からの助成があつてのことと感謝しております。
(神戸市心身障害児(者)父母の会)

毎年「社会を明るくする運動」で犯罪・非行予防のため、街頭啓発宣伝活動の実施、地域別座談会や公開ケース研究会等を実施し、「のぼり旗」「ポスター」による啓発活動に努めております。厳しい予算での助成金は有難く感謝しております。
(長田区保護司会)

歳末たすけあい募金から

滝谷ホームでは、現在4名の知的障がいをお持ちの方が、日々生活されています。日中はそれぞれの活動に参加され、ホームの職員は夜間を中心に支援しています。地域で自立した生活をしていただくために多くの支援者の協力のもと取り組んでいます。今回、毎日の食事提供に必要な冷蔵庫が老朽化し、容量も小さかったこともあり、これを機にもっと容量の大きい冷蔵庫を歳末たすけあい募金でいただきました助成金で購入しました。ありがとうございました。(グループホーム 滝谷ホーム)

その他、見守りが必要な75歳以上のひとり暮らし高齢者への見守り事業、高齢者等を対象にした給食サービス事業や、障害者福祉団体等、交通・震災遺児に対し、支援をさせていただきました。本当にありがとうございました。

「ご協力いただける方を探しています」

長田区善意銀行では、募金箱の設置にご協力いただける店舗や施設・病院等を探しています。
お店や窓口の少しのスペースを提供していただけないでしょうか？
また、募金箱を活用して善意銀行貯金をしていただける方も探しています。
例えば：一日に1円貯金を続けていただければ、年間365円のお金が貯まります。
それを、1年に1回善意銀行にご寄付いただく：そんな方を探しています。
ご協力いただける方は、長田区社会福祉協議会 長田区善意銀行までご連絡ください。
【電話 579-2311(内線441)】

東北地方太平洋沖地震災害救援募金 ご協力をお願いします

三月十一日発生した東北地方太平洋沖地震は、東日本一帯に甚大な被害をもたらしました。長田区社会福祉協議会では、お見舞いの気持ち添えて、被災地における復興活動に役立てていただくために、長田区総合庁舎各階に募金箱を設置し、災害救援募金活動を行っています。また、皆様の職場、学校、その他グループで募金活動を行っていただける場合は、募金箱をお渡しさせていただきます。皆様の協力をお願いします。

【募金振込先】
みなと銀行 神戸駅前支店
普通預金 1636996
神戸市社協 災害救援募金B